

令和2年度財務諸表等の概要

令和2年度決算の概要

(農業信用保険勘定)

令和2年度決算の概要(農業信用保険勘定)

(単位:千円)

科目		令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
経常費用	保険事業			
	保険金	2,463,784	2,001,460	▲ 462,324
	政府事業交付金繰入	-	12,084	12,084
	責任準備金繰入	-	4,995,922	4,995,922
	その他費用	27,905	279,694	251,789
	計	2,491,689	7,289,160	4,797,471
	一般管理費			
	人件費	486,533	462,217	▲ 24,315
	事務諸費等	228,895	215,414	▲ 13,481
	減価償却費	63,014	58,470	▲ 4,543
計	778,442	736,102	▲ 42,340	
財務費用等	1	-	▲ 1	
経常費用合計		3,270,132	8,025,262	4,755,130
経常収益	保険事業			
	保険料収入	2,739,974	2,574,571	▲ 165,403
	回収金収入	2,681,565	1,929,282	▲ 752,283
	支払備金戻入	270,879	180,769	▲ 90,110
	政府事業交付金収入	49,036	11,208	▲ 37,828
	責任準備金戻入	365,471	-	▲ 365,471
	その他収入	7,880	-	▲ 7,880
	計	6,114,805	4,695,830	▲ 1,418,975
	貸付金利息	2,076	1,702	▲ 375
	財務収益等	309,502	249,036	▲ 60,465
経常収益合計		6,426,383	4,946,568	▲ 1,479,815
臨時損失(▲)	▲ 43	▲ 1,509	▲ 1,466	
当期純利益又は当期純損失(▲)	3,156,208	▲ 3,080,202	▲ 6,236,411	
前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	3,080,202	3,080,202	
当期総利益	3,156,208	-	▲ 3,156,208	

令和2年度の経常費用は、責任準備金の見積り方法を変更し、責任準備金繰入を行ったこと等により、80億25百万円となった(対前年度比47億55百万円増)。

経常収益は、近年の保険料率の引下げの影響や保険価額残高が逡減傾向にあること等に伴い保険料収入が減少したこと等により、49億46百万円となった(対前年度比14億79百万円減)。

これらにより、令和2年度は、30億80百万円の当期純損失を計上したが、これと同額を前中期目標期間繰越積立金から取り崩して充当することにより、損失を次年度に繰り越すことはない。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
資産	99,088,650	100,759,487	1,670,837
負債	2,389,471	7,140,510	4,751,039
責任準備金	667,152	5,663,075	4,995,922
純資産	96,699,179	93,618,977	▲ 3,080,202
資本金等	66,766,225	66,766,225	-
利益剰余金	29,932,954	26,852,752	▲ 3,080,202

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。

令和2年度決算の概要

(林業信用保証勘定)

令和2年度決算の概要(林業信用保証勘定)

(単位:千円)

科目		令和元年度	令和2年度	増(▲)減額	
経常費用	保証事業	求償権償却損失	24,658	50,629	25,971
		求償権回収事業費	5,243	26,013	20,770
		求償権償却引当金繰入	511,943	227,982	▲ 283,961
		保証債務損失引当金繰入	143,809	282,056	138,247
		その他支出	3,647	306	▲ 3,340
	計	689,299	586,986	▲ 102,313	
	一般管理費	人件費	463,727	407,023	▲ 56,704
		事務諸費等	140,478	156,495	16,018
		減価償却費	21,433	22,692	1,259
	計	625,637	586,210	▲ 39,427	
財務費用等	1,128	9	▲ 1,119		
経常費用合計		1,316,065	1,173,205	▲ 142,860	
経常収益	保証事業	保証料収入等	311,895	270,958	▲ 40,938
		政府事業交付金等	242,183	103,212	▲ 138,971
	計	554,078	374,170	▲ 179,909	
	貸付事業	52,800	52,040	▲ 760	
財務収益等	226,347	166,972	▲ 59,375		
経常収益合計		833,225	593,181	▲ 240,044	
臨時損失(▲)		▲ 40	▲ 1,896	▲ 1,856	
当期純損失(▲)		▲ 482,880	▲ 581,920	▲ 99,040	
前中期目標期間繰越積立金取崩額		482,880	581,920	99,040	
当期総利益		-	-	-	

令和2年度の経常費用は、求償権償却引当金繰入の減少等により、11億73百万円となった(対前年度比1億42百万円減)。

経常収益は、保証料収入等の2億70百万円を含め、5億93百万円となった(対前年度比2億40百万円減)。

これらにより、令和2年度は、5億81百万円の当期純損失を計上したが、これと同額を前中期目標期間繰越積立金から取り崩して充当することにより、損失を次年度に繰り越すことはない。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
資産	106,794,444	107,189,211	394,767
求償権償却引当金	▲ 3,218,197	▲ 2,595,853	622,344
負債	41,875,249	42,847,537	972,288
保証債務損失引当金	1,504,662	1,786,718	282,056
純資産	64,919,195	64,341,674	▲ 577,521
資本金等	60,548,487	60,552,886	4,399
利益剰余金	4,370,708	3,788,789	▲ 581,920

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。

令和2年度決算の概要

(漁業信用保険勘定)

令和2年度決算の概要(漁業信用保険勘定)

科目		令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
経常費用	保険金等	1,368,842	725,329	▲ 643,513
	保証保険事業助成金	13,651	95,997	82,346
	国庫納付金	113,920	142,846	28,926
	支払備金繰入	13,823	43,519	29,696
	計	1,510,236	1,007,692	▲ 502,544
	一般管理費			
	人件費	265,572	266,002	430
	事務諸費等	102,443	106,377	3,934
	減価償却費	17,193	22,348	5,156
	計	385,208	394,727	9,519
財務費用	1	-	▲ 1	
経常費用合計		1,895,445	1,402,419	▲ 493,026
経常収益	保険料収入	679,105	730,545	51,440
	回収金収入	585,588	622,986	37,398
	政府事業交付金収入	757,204	608,228	▲ 148,976
	責任準備金戻入	410,702	120,382	▲ 290,320
	その他収入	23,033	26,896	3,863
	計	2,455,632	2,109,037	▲ 346,594
	貸付事業	1,585	1,078	▲ 508
財務収益等	281,171	193,891	▲ 87,280	
経常収益合計		2,738,388	2,304,006	▲ 434,382
臨時損失(▲)	▲ 22	▲ 1,993	▲ 1,971	
当期純利益	842,921	899,594	56,673	
当期総利益		842,921	899,594	56,673

令和2年度の保険収支(保険料+回収金-保険金)は、コロナ関連の保険引受の増加により保険料収入が増加したこと、国等の対コロナ資金繰り支援策の措置に伴う保険金支払の減少等により、黒字を維持した。

なお、コロナ関連の引受に対しては、10億60百万円の政府事業交付金を受け入れており(預り金として負債に計上)、仮に保険金を支払うことになっても、同交付金から充当することになっている。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
資産	80,952,189	77,606,030	▲ 3,346,159
負債	12,433,427	13,523,050	1,089,623
政府事業交付金(※)	-	1,060,966	1,060,966
責任準備金	381,483	261,101	▲ 120,382
純資産	68,518,762	64,082,980	▲ 4,435,782
資本金等	58,637,530	53,302,154	▲ 5,335,376
利益剰余金	9,881,232	10,780,826	899,594

※:新型コロナウイルス対策分に限る

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。

令和2年度決算の概要

(農業保険関係勘定)

令和2年度決算の概要(農業保険関係勘定)

(単位:千円)

科目		令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
経常費用	人件費	10,259	9,262	▲ 997
	事務諸費等	3,951	3,312	▲ 639
	減価償却費	374	328	▲ 46
	計	14,584	12,902	▲ 1,683
	財務費用	1	1	0
経常費用合計		14,585	12,903	▲ 1,682
経常収益	貸付金利息	625	52	▲ 573
	財務収益	14,182	13,712	▲ 469
	雑益	-	0	0
経常収益合計		14,806	13,764	▲ 1,042
臨時損失(▲)		▲ 45	▲ 1,478	▲ 1,434
当期純利益又は当期純損失(▲)		177	▲ 617	▲ 793
前中期目標期間繰越積立金取崩額		-	617	617
当期総利益		177	-	▲ 177

令和2年度の経常費用は、1,290万円となった(対前年度比168万円減)。
 経常収益は、貸付金利息が減少したこと等により、1,376万円となった(対前年度比104万円減)。
 この他に臨時損失(有価証券売却損等)147万円を計上した。
 これらにより、令和2年度は、61万円の当期純損失を計上したが、これと同額を前中期目標期間繰越積立金から取り崩して充当することにより、損失を次年度に繰り越すことはない。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
資産	3,861,026	3,860,581	▲ 446
負債	51,899	52,070	171
純資産	3,809,128	3,808,511	▲ 617
資本金	3,600,500	3,600,500	-
利益剰余金	208,628	208,011	▲ 617

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。

令和2年度決算の概要

(漁業災害補償関係勘定)

令和2年度決算の概要(漁業災害補償関係勘定)

(単位:千円)

科目		令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
経常費用	人件費	11,206	14,698	3,492
	一般管理費			
	事務諸費等	4,395	4,652	257
	減価償却費	386	358	▲ 28
	計	15,987	19,708	3,721
	財務費用	1	587	586
経常費用合計		15,988	20,295	4,307
経常収益	貸付金利息	-	4,945	4,945
	財務収益	6,040	5,549	▲ 490
	雑益	-	0	0
経常収益合計		6,040	10,494	4,455
臨時損失(▲)		▲ 4	▲ 122	▲ 119
当期純損失(▲)		▲ 9,952	▲ 9,923	29
前中期目標期間繰越積立金取崩額		9,952	9,923	▲ 29
当期総利益		-	-	-

令和2年度の経常費用は2,029万円、経常収益は1,049万円となり、992万円の当期純損失を計上したが、これと同額を前中期目標期間繰越積立金から取り崩して充当することにより、損失を次年度に繰り越すことはない。

なお、令和2年度においては、6年振りに貸付けが発生し、所要額の借入れを行ったことから、前年度に比べ、資産・負債が大きく増加した。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	増(▲)減額
資産	5,989,301	11,182,826	5,193,525
負債	19,237	5,222,684	5,203,447
純資産	5,970,064	5,960,141	▲9,923
資本金	5,820,900	5,820,900	-
利益剰余金	149,164	139,241	▲9,923

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。